

# 平成26 年度の事業報告

平成26 年5 月1 日から 平成27 年4 月30 日まで

一般社団法人 マザーアーキテクチャ

151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-3-6-201

050-3736-7373

## 1.事業計画の展望

本年度は、本法人の立ち上げの年と位置付けた昨年度の活動を引き継ぎ、全ての事業は、定款に定める事業番号1「文化及び芸術の振興を目的とする事業」として実施しながら、より活動形態の幅を広げ、本法人の独自性構築に踏み出した年と位置付けられる。たとえば、建築家である遠藤の経験の深い「遊び、学び、育ちに関する空間のプロデュースおよびデザインに関する事業」(事業5)を軸としつつも、ザンビア・マタニティハウスプロジェクトでは、設計とデザインに地元住民を巻き込み、彼らへの技術移転を同時に行うことで「地域社会の健全な発展を目的とする事業」(同4)および「教育・啓発プログラムの企画・運営・コーディネート事業」(同6)との融合を行った。また、「Happy Girls Collection」(性暴力被害者のエンパワーメントと問題の啓発を目的としたイベント)においては、建築・内装の枠を超え、イベントの企画・演出まで手掛けることで、「児童又は青少年の健全な育成を目的とする事業」(同2)、「文化及び芸術等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業」(同3)へと昇華。さらには、チテング・プロジェクトにおいては、前述のイベントで協働した他NPO団体と新たなチャリティグッズ制作販売のスキームを構築することで、「プロダクトの企画・生産・販売事業」(同7)の充実と「教育・啓発プログラムの企画・運営・コーディネート事業」(同6)を行いつつ「国内外における異文化及び異分野の交流交歓を促進する事業」(同9)を実現するといった、他に例を見ない創造的な取り組みへの足掛かりを得た。今後は、本年度に始動したこれらの取り組みの持続性に必須となる採算性の確保を重点課題としながら、協働機関・個人ネットワークのさらなる拡大、および活動内容の拡大・充実・深化を目指す。

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 本一般社団法人の主たる目的に係る事業

#### ①スペース・デザイン事業

- a)表参道ヒルズキッズの森 の遊具デザインと制作 2014.8/31 竣工
- b)東田端保育園リニューアル工事 の遊具と内装デザイン

c)白ハト株式会社やきいもミュージアム の設計

d)中之島マンション計画キッズルーム の設計

**②コミュニティ・デザイン事業**

a)ザンビアのマタニティハウス

3号の設計

プランニング伝授ワークショップ

b) Happy Girls Collection

ファッションショーのディレクションと制作 2014.10/26 開催

c)チテンゲ・プロジェクト

チャリティプロダクトの制作プロデュースと販売 2015.5/17 千駄ヶ谷タウンマーケット出展

**③エデュケーショナル・プログラム事業**

a)やぎさんワークショップ

計2回開催 2015.2/22 長野 CREEKS、2015.5/17 千駄ヶ谷タウンマーケット

**④その他**

a)広報媒体の整備

HP や fb ページ更新

配布資料制作

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施期間 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲
(1) 文化及び芸術の 振興を目的とする事業	①-a) ①-b) ①-c) ①-d) ②-a) ②-b) ②-c) ③-a)	別紙参照	主に国内在住幼児・児童お よびその家族等 (①、③) 主に国内在住青少年および 成人 (②-b、②-c) ザンビア共和国マサイティ 郡在住妊産婦および新生児 (②-a)
(2) 児童又は青少年 の健全な育成を目的と する事業	①-a) ①-b) ①-c) ①-d)	同上	主に国内在住幼児・児童お よびその家族等 (①、③) 主に国内在住青少年および 成人 (②)

	②-b) ②-c) ③-a)		
(3) 文化及び芸術を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業	①-a) ①-b) ①-c) ①-d) ②-a) ②-b) ②-c) ③-a)	同上	主に国内在住幼児・児童およびその家族等 (①、③) 主に国内在住青少年および成人 (②-b、②-c) ザンビア共和国マサイティ郡在住妊産婦および新生児 (②-a)
(4) 地域社会の健全な発展を目的とする事業	②-a)	同上	ザンビア共和国マサイティ郡在住妊産婦および新生児 (②-a)
(5) 遊び、学び、育ちに関する空間のプロデュース及びデザインに関する事業	①-a) ①-b) ①-c) ①-d)	同上	主に国内在住幼児・児童およびその家族等
(6) 教育・啓発プログラムの企画・運営・コーディネート事業	②-a) ②-c) ③-a)	同上	主に国内在住幼児・児童およびその家族等 (②-c、③) ザンビア共和国マサイティ郡地域住民および保健従事者 (②-a)
(7) プロダクトの企画・生産・販売事業	②-c)	同上	主に国内在住幼児・児童およびその家族等
(8) 時報発信 (ウェブサイトの運営、出版物の刊行、展覧会開催等) を行う事業	④-a)	同上	主に国内在住青少年および成人
(9) 国内外における異文化及び異分野の交流交歓を促進する事業	②-a) ②-c)	同上	ザンビア共和国マサイティ郡在住妊産婦と新生児、および国内在住青少年および成人

## (2) その他の事業

### <MA H26(2014)年度 各事業の実施日、開催場所、人数>

#### ①スペース・デザイン事業

a)表参道ヒルズキッズの森 の遊具デザインと制作 2014.8/31 竣工

【2014.5.27-8.31/東京都渋谷区千駄ヶ谷5-3-6-201 (MA)、東京都渋谷区神宮前4-12-10 表参道ヒルズB2F (キッズの森) / 1人 (遠藤)】

b)東田端保育園リニューアル工事 の遊具と内装デザイン

【2014.10.20-2015.4.30/東京都渋谷区千駄ヶ谷5-3-6-201 (MA)、東京都北区東田端2-13-2-101 (東田端保育園) / 1人 (遠藤)】

c)白ハト株式会社やきいもミュージアム の設計

【2014.5.1-2015.4.30/東京都渋谷区千駄ヶ谷5-3-6-201 (MA)、茨城県行方市白浜1466 (やきいもミュージアム) / 2人 (遠藤、荻田)】

d)中之島マンション計画キッズルーム の設計

【2014.12.1-2015.4.30/東京都渋谷区千駄ヶ谷5-3-6-201 (MA)、大阪府大阪市北区中之島6-1-2 2 (中之島マンション) / 1人 (遠藤)】

#### ②コミュニティ・デザイン事業

a)ザンビアのマタニティハウス

3号の設計

【2014.11.1-2015.4.30/東京都渋谷区千駄ヶ谷5-3-6-201 (MA)、Mutaba village, Masaiti district, Copperbelt province, Zambia (ザンビア、ムタバ村) / 20人 (遠藤+関係スタッフ+参加者10人)】

プランニング伝授ワークショップ

【2015.1.23-2015.1.28/Mutaba village, Masaiti district, Copperbelt province, Zambia (ザンビア、ムタバ村) / 20人 (遠藤+関係スタッフ+参加者14人)】

b) Happy Girls Collection

ファッションショーのディレクションと制作 2014.10/26 開催

【2014.8.1-2014.10.26／東京都渋谷区千駄ヶ谷5-3-6-201 (MA) ／ 3人 (遠藤、宮原、相澤)】

c)チテンゲ・プロジェクト

チャリティプロダクトの制作プロデュースと販売 2015.5/17 千駄ヶ谷タウンマーケット出展

【2015.2.1-2015.5.17／東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-3-6-201 (MA)、東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-1-24 (鳩森八幡神社千駄ヶ谷マーケット) ／ 2人 (遠藤、宮原)】

③エデュケーショナル・プログラム事業

a)ヤギさんワークショップ

【2015.2.22／長野県 長野市西後町町並 1 5 8 3 リプロ表参道 2 F (長野CREEKS) ／ 13人 (遠藤+現地スタッフ+参加者8人)】

【2015.5.17／東京都渋谷区千駄ヶ谷1-1-24 (鳩森八幡神社千駄ヶ谷マーケット) ／ 4人 (遠藤+参加者3人)】

④その他

a)広報媒体の整備

HPやfbページ制作

配布資料制作

【2014.5.1-2015.4.30／東京都渋谷区千駄ヶ谷5-3-6-201 (Mother Architecture) ／ 2人 (遠藤、宮原)】

# 決 算 報 告 書

(第 2 期)

自 平成 26 年 5 月 1 日

至 平成 27 年 4 月 30 日

一般社団法人 マサール・アーキテクチャ

貸借対照表

平成 27 年 4 月 30 日 現在

( 単位 円 )

( 資 産 の 部 )

【 流 動 資 産 】

現 金 ・ 預 金	29,078	
仮 払 金	90,000	
流 動 資 産 合 計		119,078
資 産 合 計		119,078

( 負 債 の 部 )

負 債 合 計		0
---------	--	---

( 純 資 産 の 部 )

【 株 主 資 本 】

( 利 益 剰 余 金 )

そ の 他 利 益 剰 余 金

繰 越 利 益 剰 余 金	481	
そ の 他 利 益 剰 余 金 計		481
利 益 剰 余 金 合 計		481
株 主 資 本 合 計		481
純 資 産 合 計		481
負 債 ・ 純 資 産 合 計		481

## 損益計算書

自 平成 26 年 5 月 1 日

至 平成 27 年 4 月 30 日

( 単位 円 )

【 売 上 高 】

売	上	高			
			2,290,680		
収		入	79,000		2,369,680
		売上総利益			2,369,680

【販売費及び一般管理費】

( 経 費 )

外	注	費			
			2,206,680		
支	払	手	162,540		2,369,220
		販売費及び一般管理費計			2,369,220
		営業利益			460

【 営 業 外 収 益 】

受	取	利	息		
					21
		経	常	利	481
		税	引	前	481
		当	期	純	481
		当	期	純	481



自 平成 26 年 5 月 1 日  
至 平成 27 年 4 月 30 日

( 単位 円 )

株主資本

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高

0

当期変動額

481

当期末残高

481